

使用済燃料再処理・廃炉推進機構 第83回運営委員会 議事概要

- 1 開催日時 2025 年 4 月 24 日（木）9:30～12:00
- 2 開催場所 使用済燃料再処理・廃炉推進機構 会議室
- 3 出席委員 近藤駿介（委員長）、山口彰（委員長代理）、秋池玲子、井口哲夫、
小澤俊朗、梶川融、齊藤拓巳、佐久間総一郎、采田正之
出席理事 増田博武（理事長）、鴫田真孝（副理事長）、板垣雄士、出光一哉、
胡居宏明、河合雅彦、平畠暁、水田仁
同席者 山上圭子（監事）

4 議事の経過及び結果

（１）運営委員会の成立状況の確認

本日の運営委員会の出席者は17名であった。定款第11条第1項に定める運営委員会の成立要件である総数の過半数が出席しているので、本運営委員会が成立したことを確認した。

（２）議案審議および自由討議

a. 主な業務の執行状況について

理事長から、主な業務の執行状況について報告を受けた。

<添付資料>

[「主な業務の執行状況」](#)

b. 再処理事業等の事業費精査について

事務局から、日本原燃からの事業費提案等に関する[「事業費精査に係る基本方針」](#)を踏まえた精査状況について報告を受け、自由討議を行った。委員から操業費に関する質問があり、事務局からしゅん工延期に伴う影響等について説明を行った。

引き続き事務局において同方針および討議内容を踏まえて精査作業を進めることとした。

c. その他

事務局から、2024 年度の特実発電用原子炉の運転に伴って生じた使用済燃料の単位数量当たりの拠出金単価（案）に関する検討状況について報告を受け、自由討議を行った。これを踏まえ、引き続き事務局において検討を進めることとした。

また、2025 年度廃炉拠出金(案)、NuRO 法第 52 条に基づく報告の概要及び 2024 年度の廃炉推進業務の実績について報告を受け、自由討議を行った。委員からは、廃炉費用の削減に向けた取り組みに対して様々な観点からご意見をいただき、引き続き事務局において検討を進めることとした。

(3) その他

委員長は、議事概要に記名押印する者として、委員長の他、山口委員長代理及び増田理事長の3名を指名したい旨を提案したところ、全員異議なく賛成した。

本運営委員会の議事の経過概要及びその結果を明確にするため本議事概要を作成し、前記3名は次のとおり記名押印する。

使用済燃料再処理・廃炉推進機構

運営委員会

委員長	近藤 駿介	印
-----	-------	---

委員長代理	山口 彰	印
-------	------	---

理事長	増田 博武	印
-----	-------	---

以 上